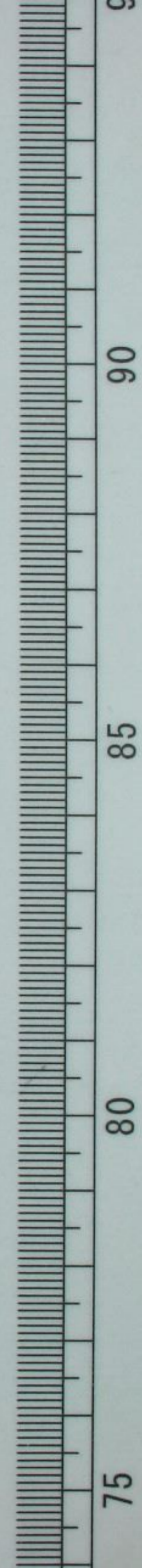


逍遙文庫  
文庫6  
968





市川白猿作  
香蝶樓國貞画

五  
巻

申春  
新

文章6  
968

裏表忠臣藏

初編上  
全四冊



甘泉堂

發行

市川白猿作

次川國貞画



竹田出雲が名飛の柳優ホ子拙き章段かくの  
 保田涼生が頃既二河を凌ぎしり驚入の  
 志以受めよ里志家母未の晩秋市村堂又  
 赤衣の歌者今め大江都の清根源とさ画二  
 五渡亭の主人号けとふめ初後二編三編と  
 小冊は者す了後世且恩徳の海克や雨云  
 了了了  
 了了了  
 了了了

作者 市川白猿

師は習り了文章の  
 口上人也

三升巻通



申の物事

長良川五ノ成

長古殿名三正殿



あきまきあや  
いろはに  
魁<sup>くわい</sup>津<sup>つ</sup>  
御<sup>ご</sup>前<sup>ぜん</sup>  
塩<sup>しほ</sup>治<sup>ぢ</sup>の  
顔<sup>かほ</sup>世<sup>よ</sup>方<sup>かた</sup>



高<sup>たか</sup>の  
武<sup>ぶ</sup>藏<sup>ざう</sup>師<sup>し</sup>直<sup>ちか</sup>守<sup>まも</sup>  
後<sup>のち</sup>の  
何<sup>なに</sup>の  
あや  
梅<sup>うめ</sup>相<sup>あひ</sup>相<sup>あひ</sup>  
梅<sup>うめ</sup>香<sup>か</sup>



大星由良之助良金



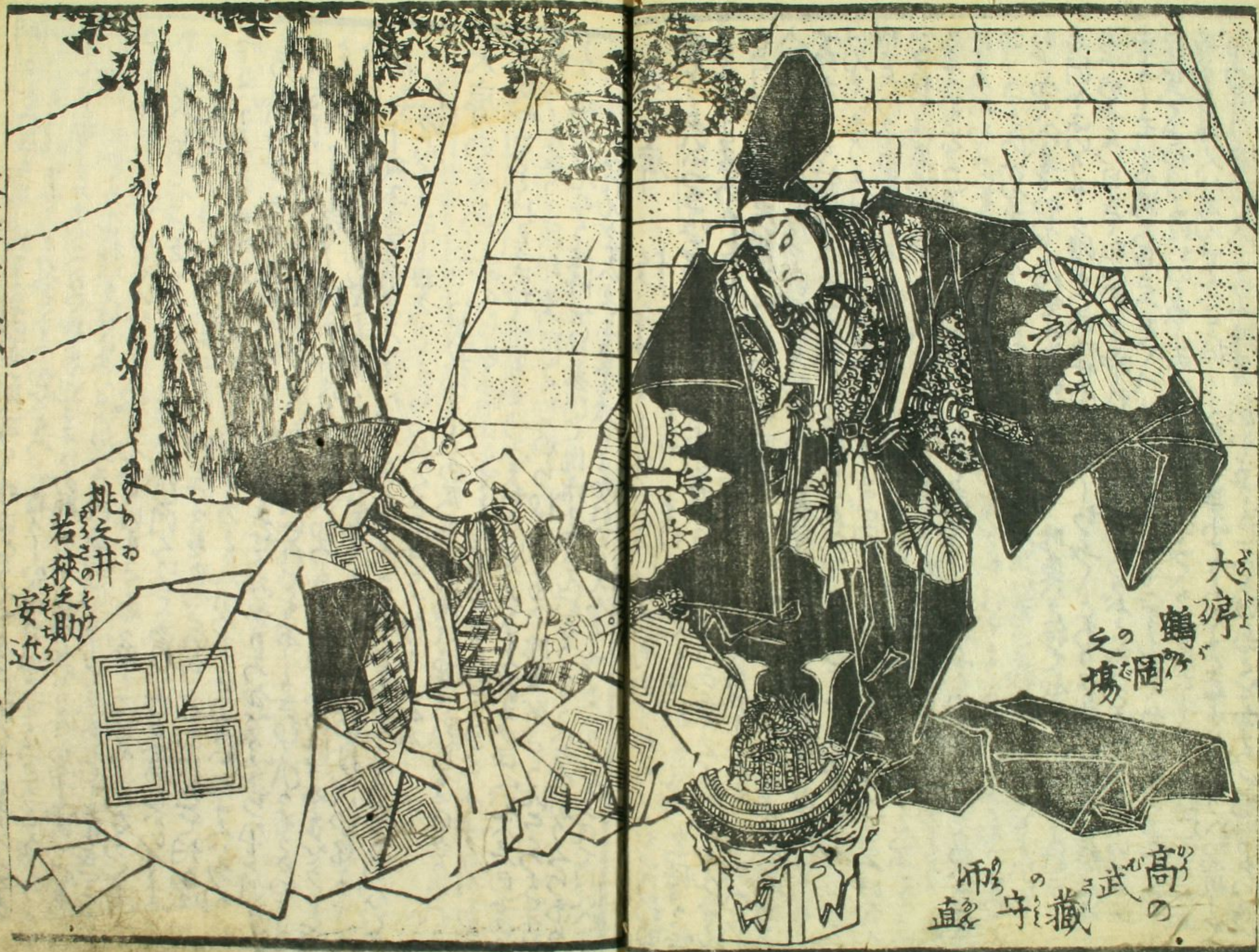
大星由良之助良金

お存物と  
かついであつた  
あまの持  
白猿



大序

この大序は、  
 一、この大序は、  
 二、この大序は、  
 三、この大序は、  
 四、この大序は、  
 五、この大序は、  
 六、この大序は、  
 七、この大序は、  
 八、この大序は、  
 九、この大序は、  
 十、この大序は、  
 十一、この大序は、  
 十二、この大序は、  
 十三、この大序は、  
 十四、この大序は、  
 十五、この大序は、  
 十六、この大序は、  
 十七、この大序は、  
 十八、この大序は、  
 十九、この大序は、  
 二十、この大序は、  
 二十一、この大序は、  
 二十二、この大序は、  
 二十三、この大序は、  
 二十四、この大序は、  
 二十五、この大序は、  
 二十六、この大序は、  
 二十七、この大序は、  
 二十八、この大序は、  
 二十九、この大序は、  
 三十、この大序は、  
 三十一、この大序は、  
 三十二、この大序は、  
 三十三、この大序は、  
 三十四、この大序は、  
 三十五、この大序は、  
 三十六、この大序は、  
 三十七、この大序は、  
 三十八、この大序は、  
 三十九、この大序は、  
 四十、この大序は、  
 四十一、この大序は、  
 四十二、この大序は、  
 四十三、この大序は、  
 四十四、この大序は、  
 四十五、この大序は、  
 四十六、この大序は、  
 四十七、この大序は、  
 四十八、この大序は、  
 四十九、この大序は、  
 五十、この大序は、  
 五十一、この大序は、  
 五十二、この大序は、  
 五十三、この大序は、  
 五十四、この大序は、  
 五十五、この大序は、  
 五十六、この大序は、  
 五十七、この大序は、  
 五十八、この大序は、  
 五十九、この大序は、  
 六十、この大序は、  
 六十一、この大序は、  
 六十二、この大序は、  
 六十三、この大序は、  
 六十四、この大序は、  
 六十五、この大序は、  
 六十六、この大序は、  
 六十七、この大序は、  
 六十八、この大序は、  
 六十九、この大序は、  
 七十、この大序は、  
 七十一、この大序は、  
 七十二、この大序は、  
 七十三、この大序は、  
 七十四、この大序は、  
 七十五、この大序は、  
 七十六、この大序は、  
 七十七、この大序は、  
 七十八、この大序は、  
 七十九、この大序は、  
 八十、この大序は、  
 八十一、この大序は、  
 八十二、この大序は、  
 八十三、この大序は、  
 八十四、この大序は、  
 八十五、この大序は、  
 八十六、この大序は、  
 八十七、この大序は、  
 八十八、この大序は、  
 八十九、この大序は、  
 九十、この大序は、  
 九十一、この大序は、  
 九十二、この大序は、  
 九十三、この大序は、  
 九十四、この大序は、  
 九十五、この大序は、  
 九十六、この大序は、  
 九十七、この大序は、  
 九十八、この大序は、  
 九十九、この大序は、  
 百、この大序は、



桃の井の  
若狭の  
安助  
安近

大  
鶴  
之  
場

高  
武  
の  
藏  
守  
直







湯治場の  
の圖

兼好  
法師

高の  
師直



表裏忠貞圖

大序  
之裏  
箱根

奥の家老

益  
奥の  
顔  
御  
前



二段目之口

桃之井屋舗

使者之場

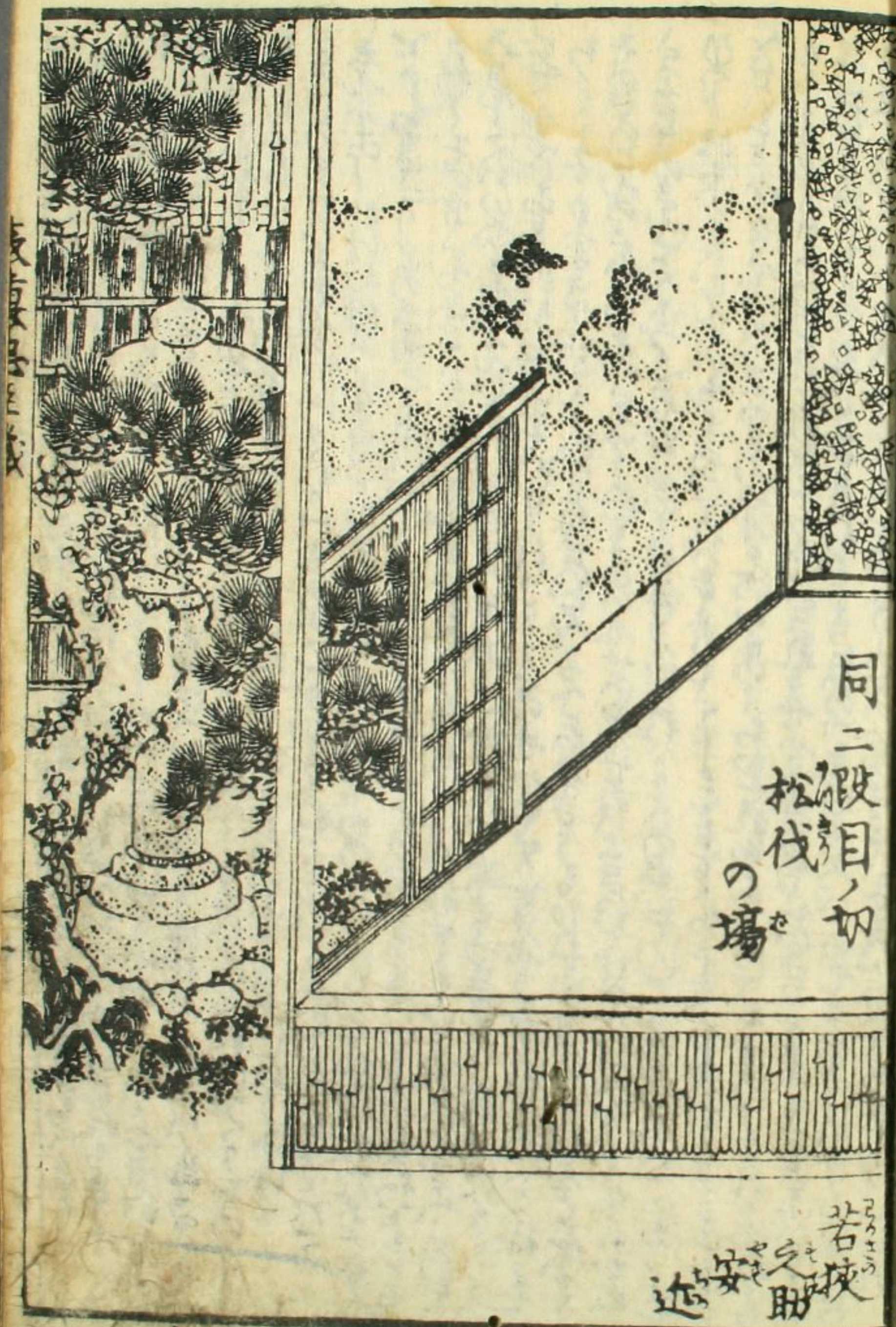


大星加彌

加古川の姫

二段目 此の物語は...

二段目 此の物語は...



表裏忠臣蔵

十一

甘泉堂手版畧目録

遠洲流 千松庵一樹先生撰  
秘傳入 插花初學 全四卷  
遠洲流 春柳庵一洲先生撰  
流 插花柳子録 舎巻  
大日本國之全圖 彩色大日本六十餘州一の圖 屏風下及陣屋方角  
常盤百人一首大全 中本全冊 是ハ今川用文三子法外餘  
麗玉百人一首 小本 全冊 諸佳本  
百人一首本 中本小本 數多出来 武者繪本一代記 全冊全冊數多  
出 来 書のミをみる

表紙の目録

十七

遠洲流 千松庵一樹先生撰  
秘傳入 插花初學 全四卷  
遠洲流 春柳庵一洲先生撰  
流 插花柳子録 舎巻  
大日本國之全圖 彩色大日本六十餘州一の圖 屏風下及陣屋方角  
常盤百人一首大全 中本全冊 是ハ今川用文三子法外餘  
麗玉百人一首 小本 全冊 諸佳本  
百人一首本 中本小本 數多出来 武者繪本一代記 全冊全冊數多  
出 来 書のミをみる

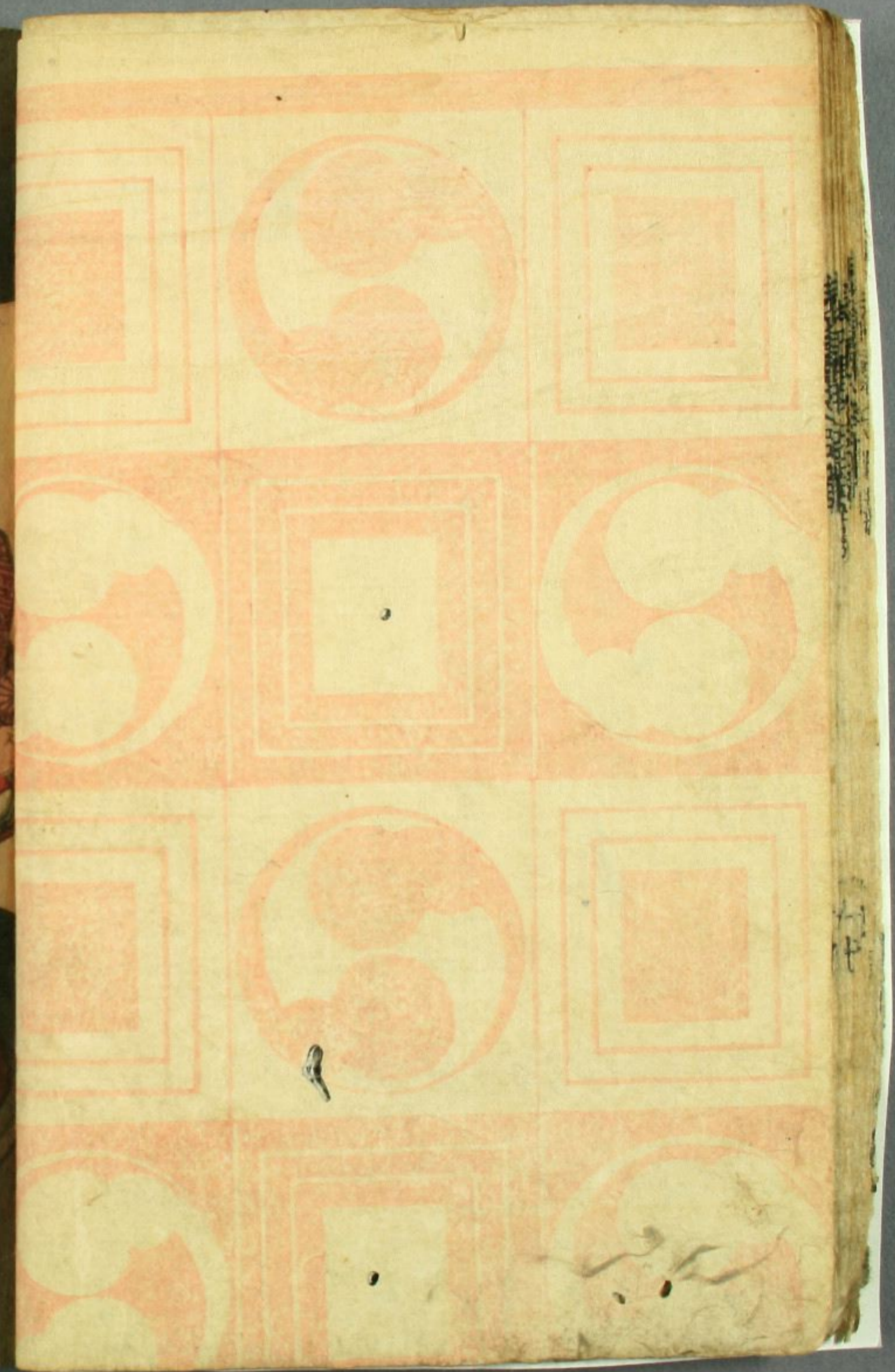
武者繪本一代記 全冊全冊數多  
出 来 書のミをみる

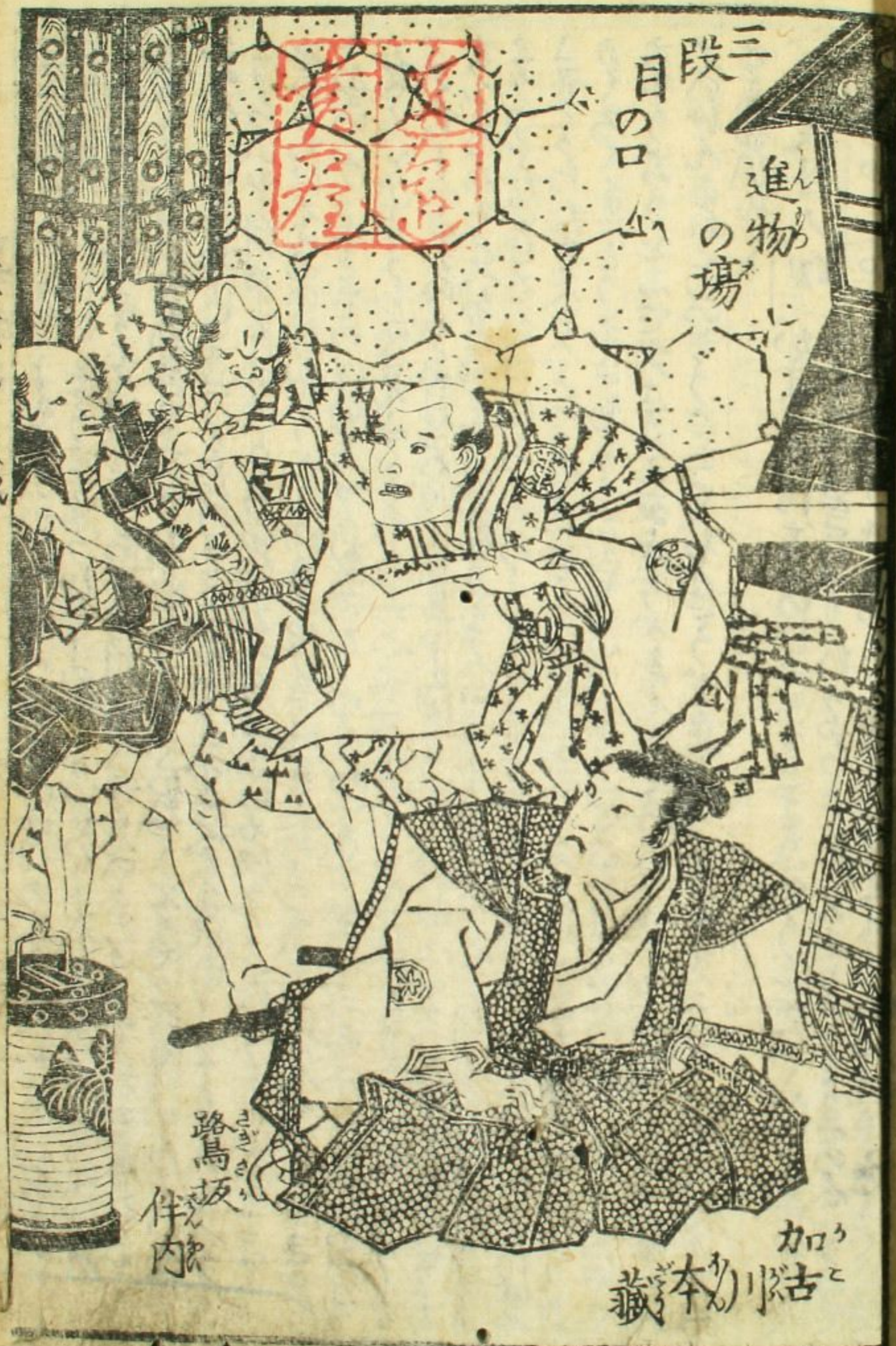
初編 藏忠義 臣漢

下立卷



甘泉堂梓











高 塩  
 真 判 治  
 官 宅



三段  
 録倉  
 殿中  
 の場  
 目の切

高 師 守 藏 武 の  
 直 師 守 藏 武 の

高 師 守 藏 武 の





表喜定日記



可内かうち

表喜定日記



於お姉ねのをか

早野はやの勘平かんへい

三段目の裏  
浄瑠璃じやうるりの場ば道行みちゆき

同四段目

Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or account, covering the right page of the manuscript.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or account, covering the left page of the manuscript.

Vertical text on the left margin of the left page, possibly a page number or reference.



九ノ芥ノ  
大ノ夫ノ

原  
御右工門

身ノ高ノ官ノ判ノ治ノ塩ノ



右ノ石ノ堂ノ  
之ノ馬ノ之ノ照ノ

同ノ四ノ段ノ目ノ  
場ノのノ谷ノのノ場ノ

山ノ名ノ  
次ノ郎ノ左ノ門ノ

Handwritten text in a cursive script, likely a list or index, covering the right page of the manuscript. The text is densely packed and follows the curve of the page.

同五段目

Handwritten text in a cursive script, likely a list or index, covering the left page of the manuscript. The text is densely packed and follows the curve of the page.

同五段目

Handwritten text in a cursive script, likely a list or index, covering the bottom portion of the left page of the manuscript. The text is densely packed and follows the curve of the page.





香蝶樓 國貞画 〇〇 夜庵 白猿作



定九郎

打茶の茶の引に十  
美艶仙女香八世々  
あつそめ茶 京巻し  
黒油美玄香 坂本氏

右取次せむらうきんみ  
仕りおたかひらぬおまてり

御家 正流 年中書狀箱全 中本 一冊 同 大全 文海堂先生筆 手形證文入

菅公 菅家文章 半紙本 文素少く世ふあれども極多きをいふ  
御直作 一名十二月性末 頭書畫抄 見巻解し公の行傳して後世に傳はり  
卷末十二律を解し多小者もいふる

繪本武智袋 彩色摺袋入 三冊 再版 故関 清長 筆

和漢 駿足 高麗嶽 彩色摺袋入三冊 故北尾 重政 筆  
ひはなかへ和えの名馬と氏若人あつりふあつりふあつり  
かて中子さあ方の内をわらふるよらしむるおほいなる

花鳥寫真圖會 彩色摺袋入三冊 故北尾 重政 筆  
是の名も花鳥と云くもあつりふあつりふあつりふあつり  
内をわらふるよらしむるおほいなる

繪本二十四孝 彩色摺袋入 三冊 再版 前 北齋 爲一 筆

劇場頭微鏡 彩色袋入 上帙二冊 下帙二冊 黙々 眞 隱 作  
香蝶樓國貞画

新撰清物字目南中本一冊 けいへたくりんせんとては季のけいねりたうりやうのけいなん夏  
撰一名盛加海 八百治著 けいねりたうりやうのけいなん夏  
撰一名盛加海 八百治著 けいねりたうりやうのけいなん夏

晋子一傳錄粘入東都其焦門 摺冊 咫尺翁豐山著  
けいねりたうりやうのけいなん夏  
撰一名盛加海 八百治著 けいねりたうりやうのけいなん夏

昌平御江戸繪圖大奉書 一枚半紙  
けいねりたうりやうのけいなん夏  
撰一名盛加海 八百治著 けいねりたうりやうのけいなん夏

萬代御江戸繪圖同二枚紙  
けいねりたうりやうのけいなん夏  
撰一名盛加海 八百治著 けいねりたうりやうのけいなん夏

泰平御江戸繪圖中奉書 四枚半紙  
南仙笑楚滿人撰  
再板 高井蘭山先生校訂  
諸脚大名御旗本神社佛圖町名川橋御火除地

新編金瓶梅第四集 曲亭馬琴作  
上藤下映 香蝶樓國貞画

金毘羅船利生纜第九編 第十編 曲亭馬琴作  
一勇齋國芳画

風俗伊勢物語三編四編 東里山人作  
五雲亭貞秀画

昔模様娘評判記全六冊 山東庵京山作  
香蝶樓國貞画

勝角力二代顔觸金六冊 甘谷太平記白石齋  
香蝶樓國貞画

美艶仙女香輶京橋西町 江戸芝神明前三嶋町中程  
黒油美香坂本氏製 地本問屋 和泉屋市兵衛版

裏表忠  
臣藏貳編  
當申谷新版



上之巻





成田

屋

白猿

三階

部屋

之圖

忠臣蔵二編

裏表 うら おもて

忠臣蔵 ちゆうしん くら

二編

天保七

丙申新鐫



上巻

豊國屋

引續出板

市川白猿

甘泉堂



部  
之屋  
圖

音羽屋  
三階  
梅幸

同六段目

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of items, filling the right page.

Handwritten text in a cursive script, likely a musical score or a list of items, filling the left page.



早野勘平

四



同 六段目の口  
おのれ  
身賣  
の場

早野勘平







忠臣蔵二編



忠臣蔵二編

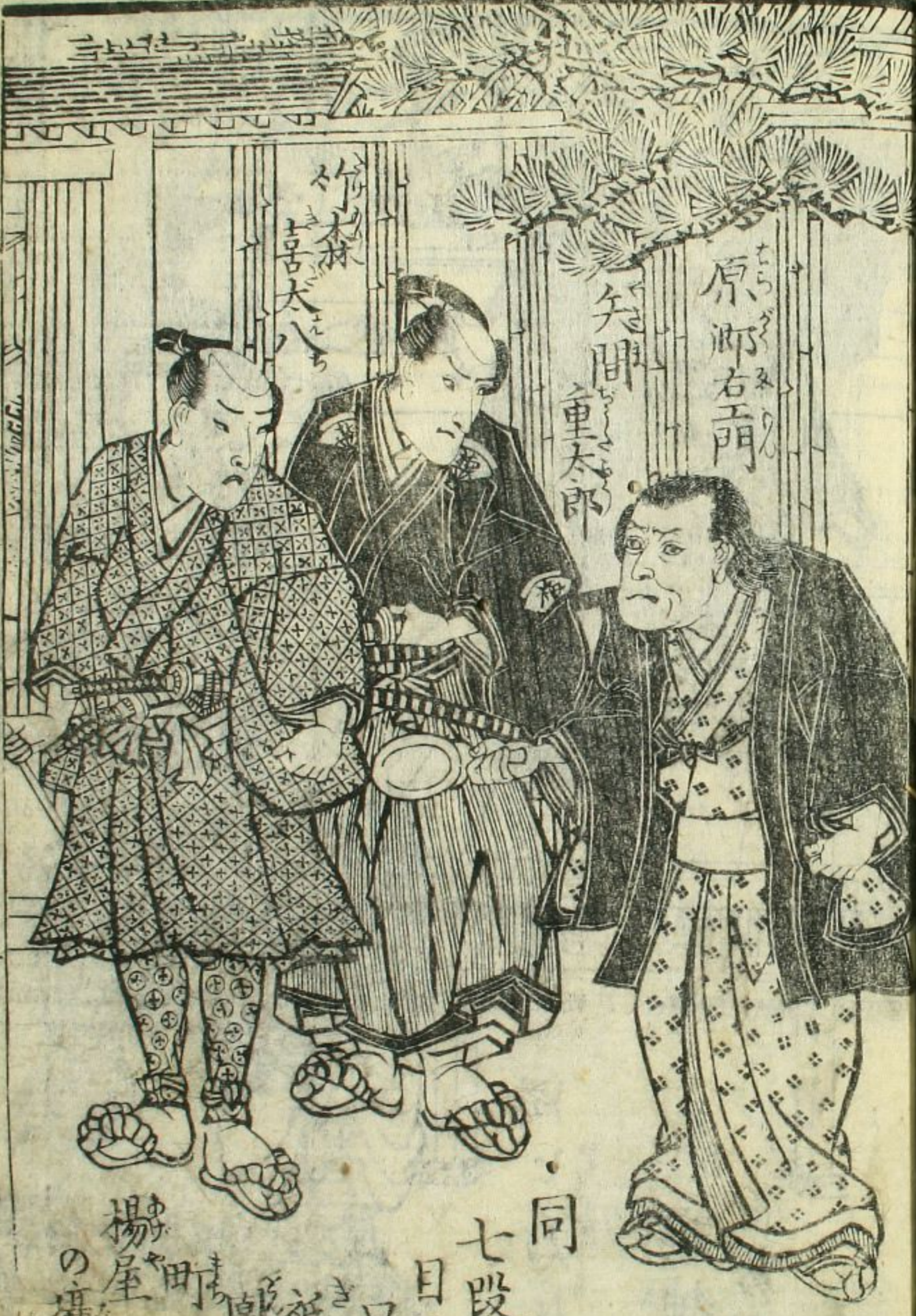
千崎弥五郎

同

六段目

の切勤の  
場を腰平の切目

此の場は、原右衛門と矢間重太郎と、  
 竹森喜太夫の三人が、  
 揚屋の口で、  
 七段の目。  
 同

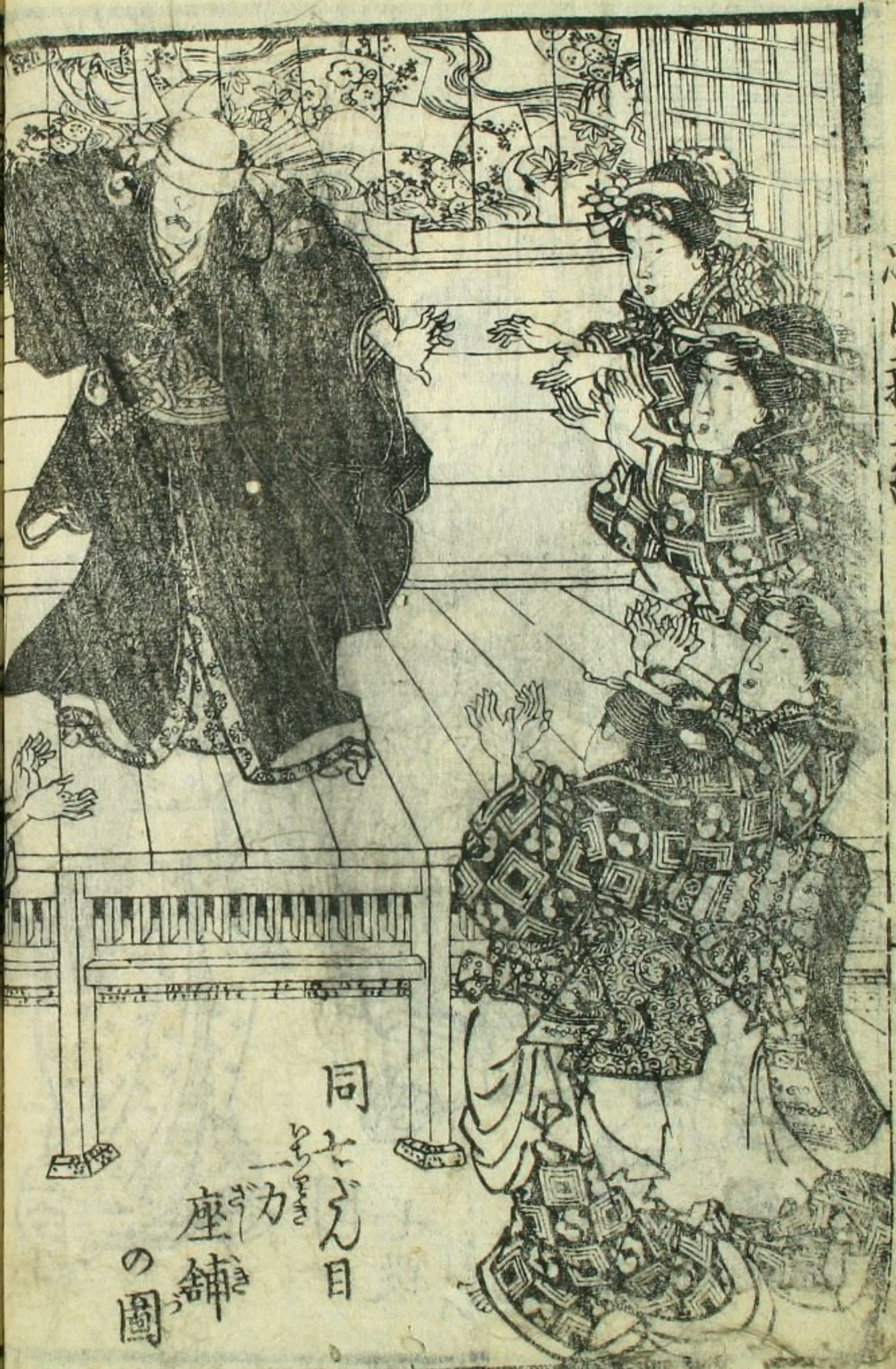


揚屋の口 七段の目  
 同

忠臣蔵二巻



忠臣蔵二巻



忠臣蔵二巻

同七段目  
 カキ  
 座  
 の圖

同七段目

（ ）とあるは... 九を... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百

（ ）とあるは... 九を... 十... 十一... 十二... 十三... 十四... 十五... 十六... 十七... 十八... 十九... 二十... 二十一... 二十二... 二十三... 二十四... 二十五... 二十六... 二十七... 二十八... 二十九... 三十... 三十一... 三十二... 三十三... 三十四... 三十五... 三十六... 三十七... 三十八... 三十九... 四十... 四十一... 四十二... 四十三... 四十四... 四十五... 四十六... 四十七... 四十八... 四十九... 五十... 五十一... 五十二... 五十三... 五十四... 五十五... 五十六... 五十七... 五十八... 五十九... 六十... 六十一... 六十二... 六十三... 六十四... 六十五... 六十六... 六十七... 六十八... 六十九... 七十... 七十一... 七十二... 七十三... 七十四... 七十五... 七十六... 七十七... 七十八... 七十九... 八十... 八十一... 八十二... 八十三... 八十四... 八十五... 八十六... 八十七... 八十八... 八十九... 九十... 九十一... 九十二... 九十三... 九十四... 九十五... 九十六... 九十七... 九十八... 九十九... 一百

同七段目  
韓香の場

公九大夫

あつた  
かふん  
まら  
あま



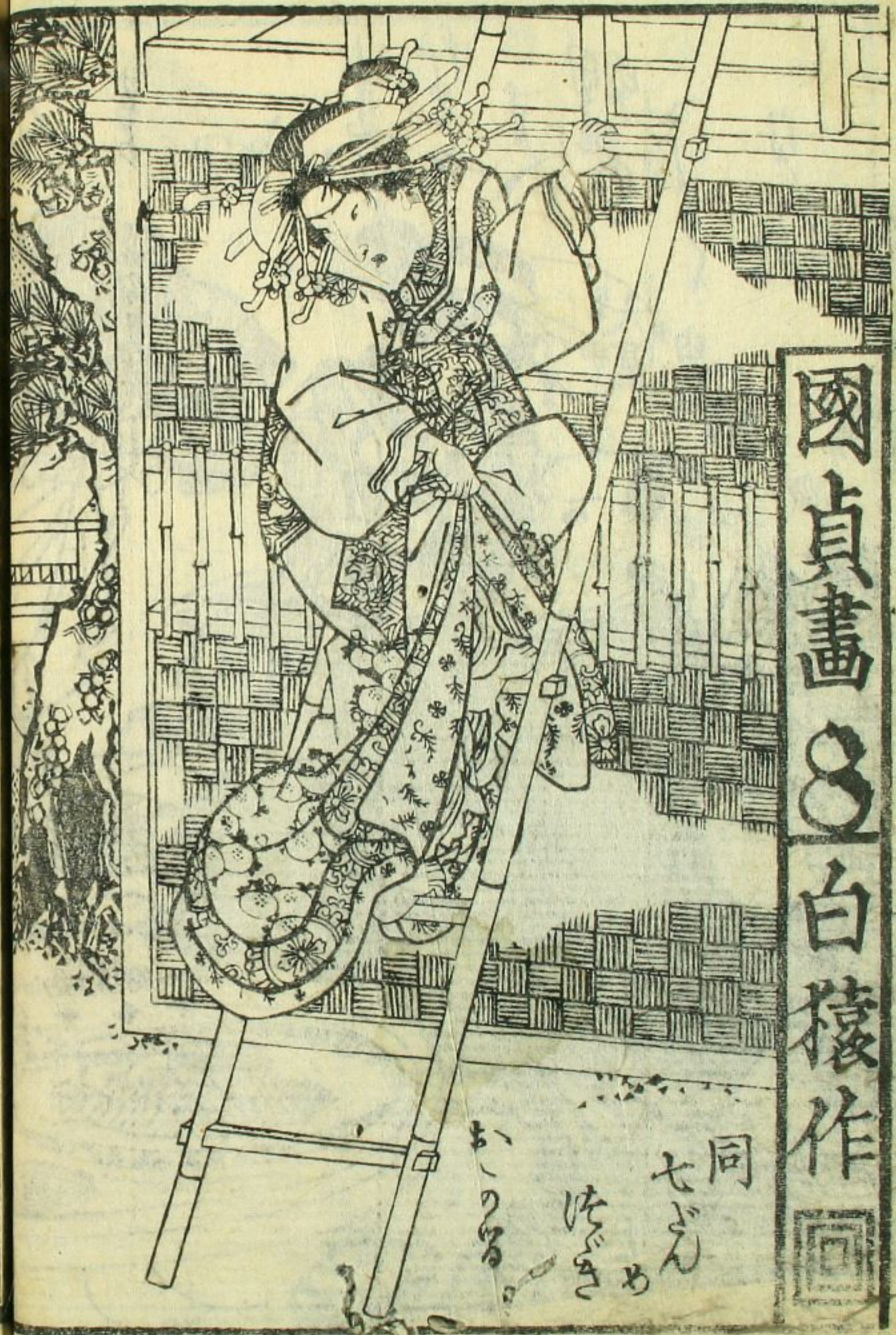
あつた  
かふん  
まら  
あま

大星  
由良  
之助

忠臣蔵二編



國貞畫の白猿作



同  
七  
七  
七

遠州流 千松庵一樹先生撰  
秘傳入 挿花初學

世をさるる挿花の宗ありては、遠州流の千松庵一樹先生に在り。先生は、遠州の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。先生の挿花の法、遠州流の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。先生の挿花の法、遠州流の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。

遠州流 春柳庵一洲先生撰  
挿花柳子録 舎巻

先生は、遠州の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。先生の挿花の法、遠州流の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。先生の挿花の法、遠州流の流を、秘傳入として傳へられたり。先生の挿花の法、平筆のみにて、花の生るるを、自然の姿に似せしむるに在り。

大日本國之全圖

彩色大日本六十州一の地圖、且、扶桑國、君子國、姬氏國、倭國の、異名あり、彩色あり、見分、安ら、む。

常盤百人一首大全

中本全冊、是、川用文章、法、外、綴、り、有、り、來、書、の、ミ、を、あ、ら、め、大、全、と、す、る、を、求、む、者、に、對、し、て、

麗玉百人一首

小本、全冊、諸、往、來、本、大、本、中、本、數、多、出、來

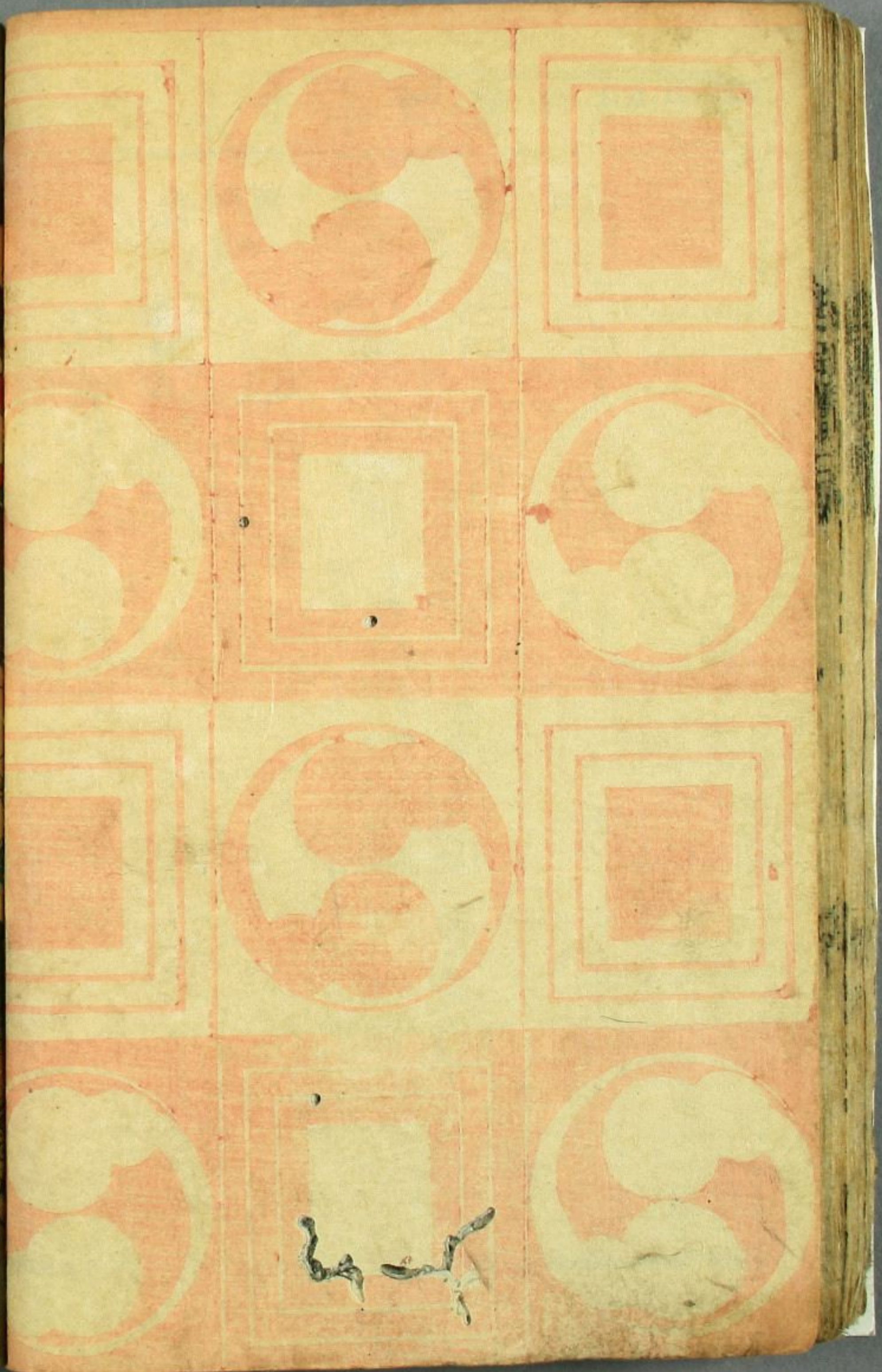
百人一首本

中本、小本、數、多、出、來、武者繪本代記、全三冊、全冊、數、多、粘、入、摺、各、袋、入

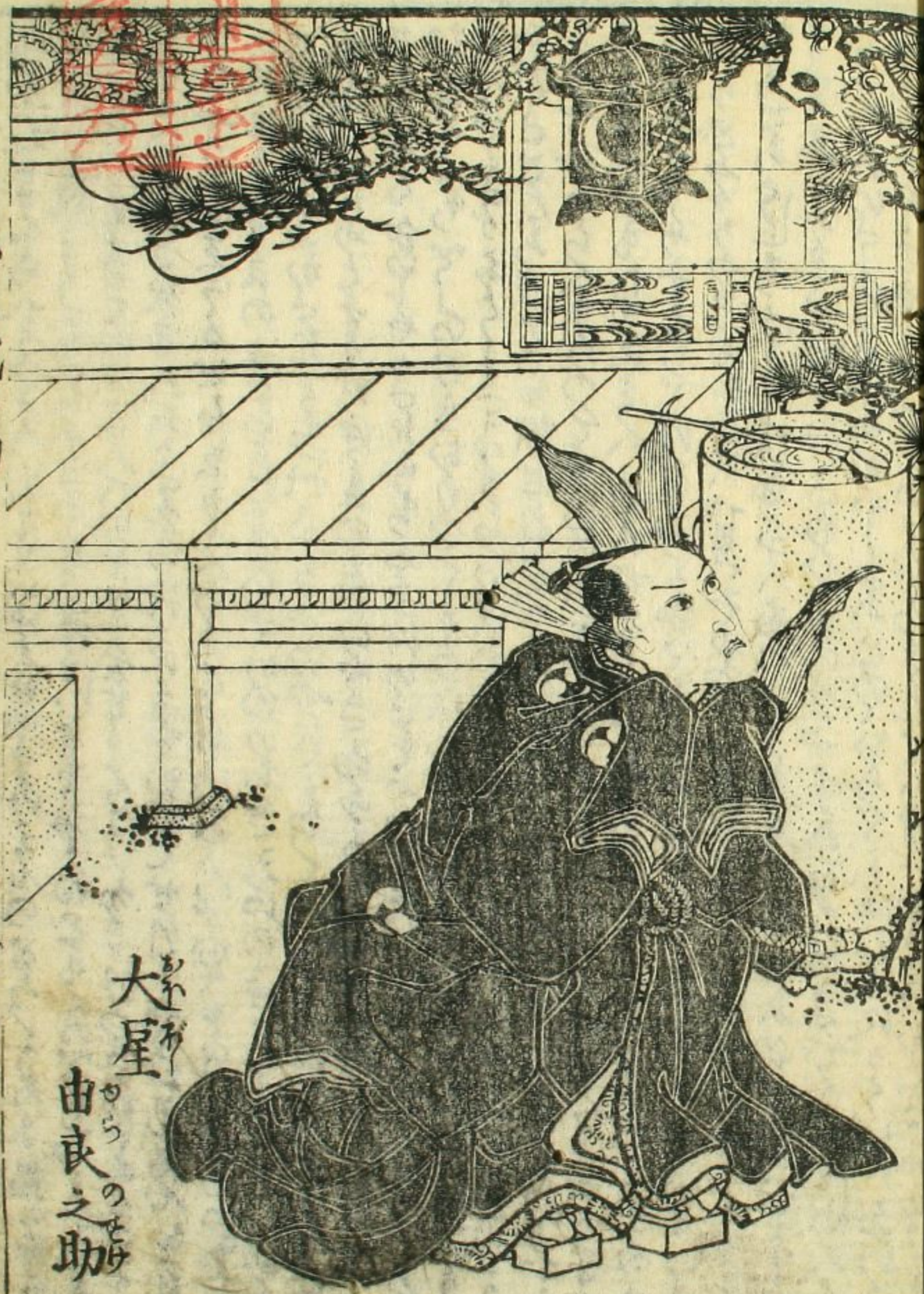


香蝶樓國貞画

下之巻



香蝶樓



忠臣蔵二編

大屋  
由良之助

裏表忠臣蔵二編  
市川白猿作 下之  
歌川國貞画 卷



當

申春

新板

甘泉堂

蕨市



Handwritten signature or mark at the bottom of the page.







由良の之助  
お大姉



同七段目の裏

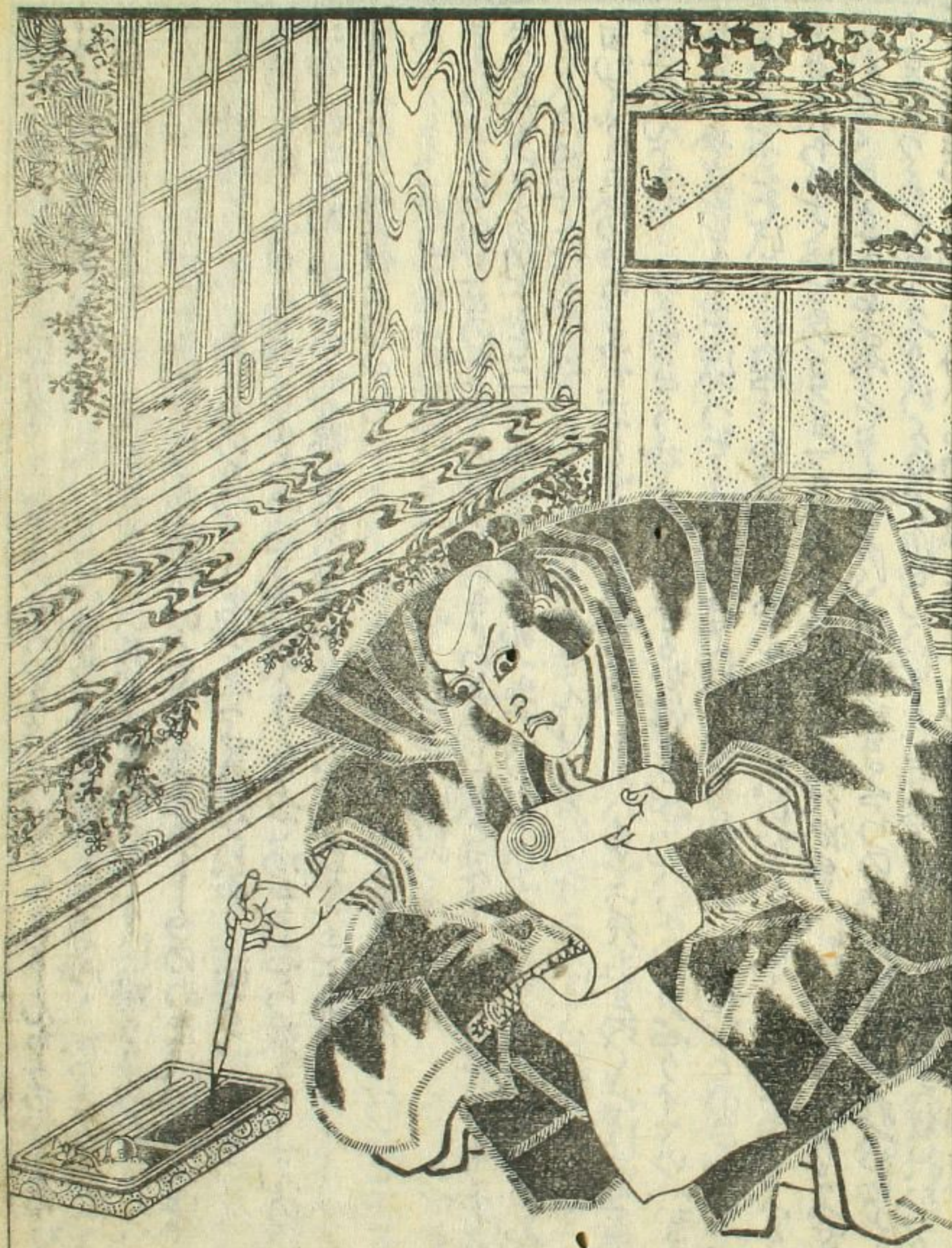
上宅の衛兵  
の使

Handwritten text in a medieval script, likely Gothic or similar, covering both pages of the manuscript. The text is densely packed and appears to be a continuous narrative or treatise. The right page begins with a large initial letter 'C' in a red or blue color, marking the start of a new section. The script is consistent throughout, with some variations in ink and line spacing. The text is written in a single column on each page, with some marginalia or corrections visible. The overall appearance is that of a well-preserved historical document.

Small marginal note or page number on the left side of the right page.

Small marginal note or page number on the left side of the left page.

Small marginal note or page number at the bottom of the left page.



飾  
間  
宅  
兵衛



其二

おゆき

忠臣蔵二編

十四

Handwritten text in a cursive script, likely a religious or philosophical treatise. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is densely packed and covers most of the page.



おかた



其三

宅共衛

寔

寺岡

平右衛門

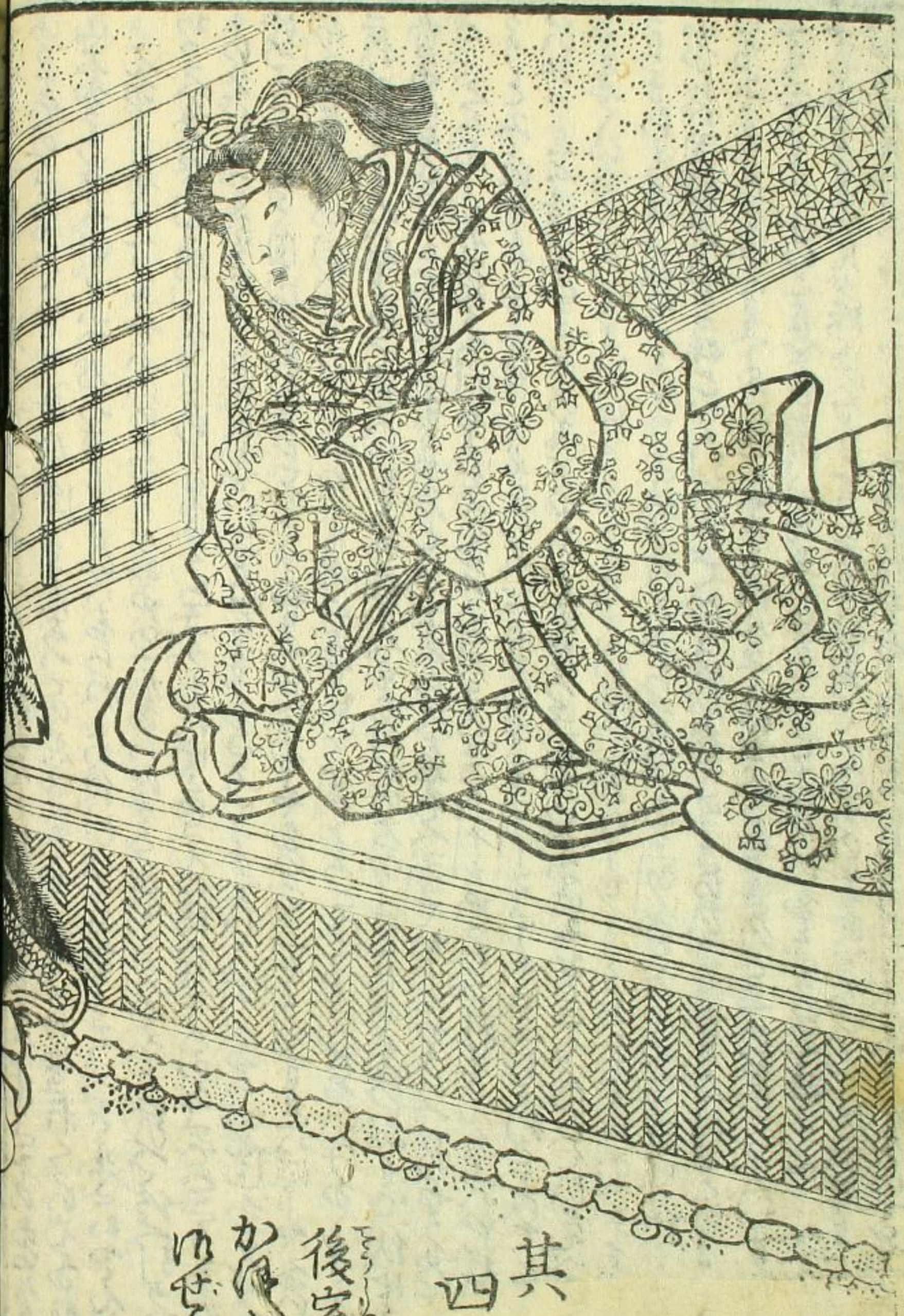
古今和歌集

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowed paper. It consists of several lines of text, with some lines starting with a large initial letter. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language or dialect used. The text appears to be a continuous narrative or record, possibly related to a specific event or location, as suggested by the date at the bottom of the page.

八月廿九日の夜に...



寺岡  
平  
右  
門



其  
四  
後  
室  
加  
平  
右  
門

平家物語

平家物語

二

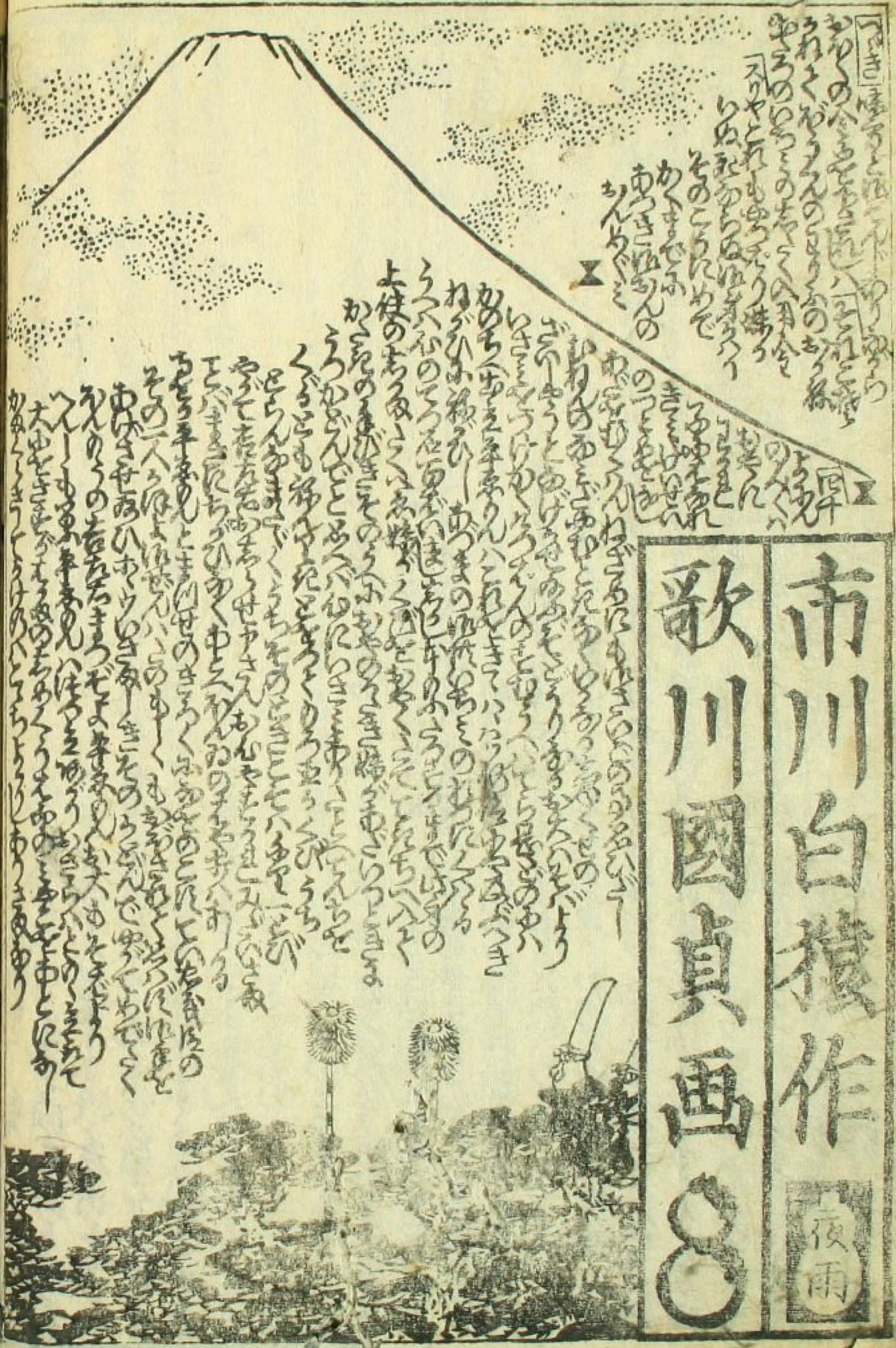
二



Handwritten text in a cursive script, likely a historical or legal document. The text is densely packed and covers most of the page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical or legal document. The text is densely packed and covers most of the page.

市川白猿作  
歌川國貞画



新編金瓶梅

第四集 曲亭馬琴作  
上帳下帳 香蝶樓國貞画

金毘羅船利生纜

第九編 第十編 曲亭馬琴作  
一勇齋國芳画

風俗伊勢物語

三編四編 東里山人作  
五雲亭貞秀画

昔模様娘評判記

全六冊 山東庵京山作  
香蝶樓國貞画

勝角力二代顔觸

全六冊 甘谷太平記白石齋  
全四冊 五雲亭貞秀画

美艷仙女香艷  
京橋和歌奇  
黒油美香  
坂本氏製

江戸芝神明前三嶋町中程  
地本問屋 和泉屋市兵衛版



甘泉堂板

東表忠臣蔵三巻



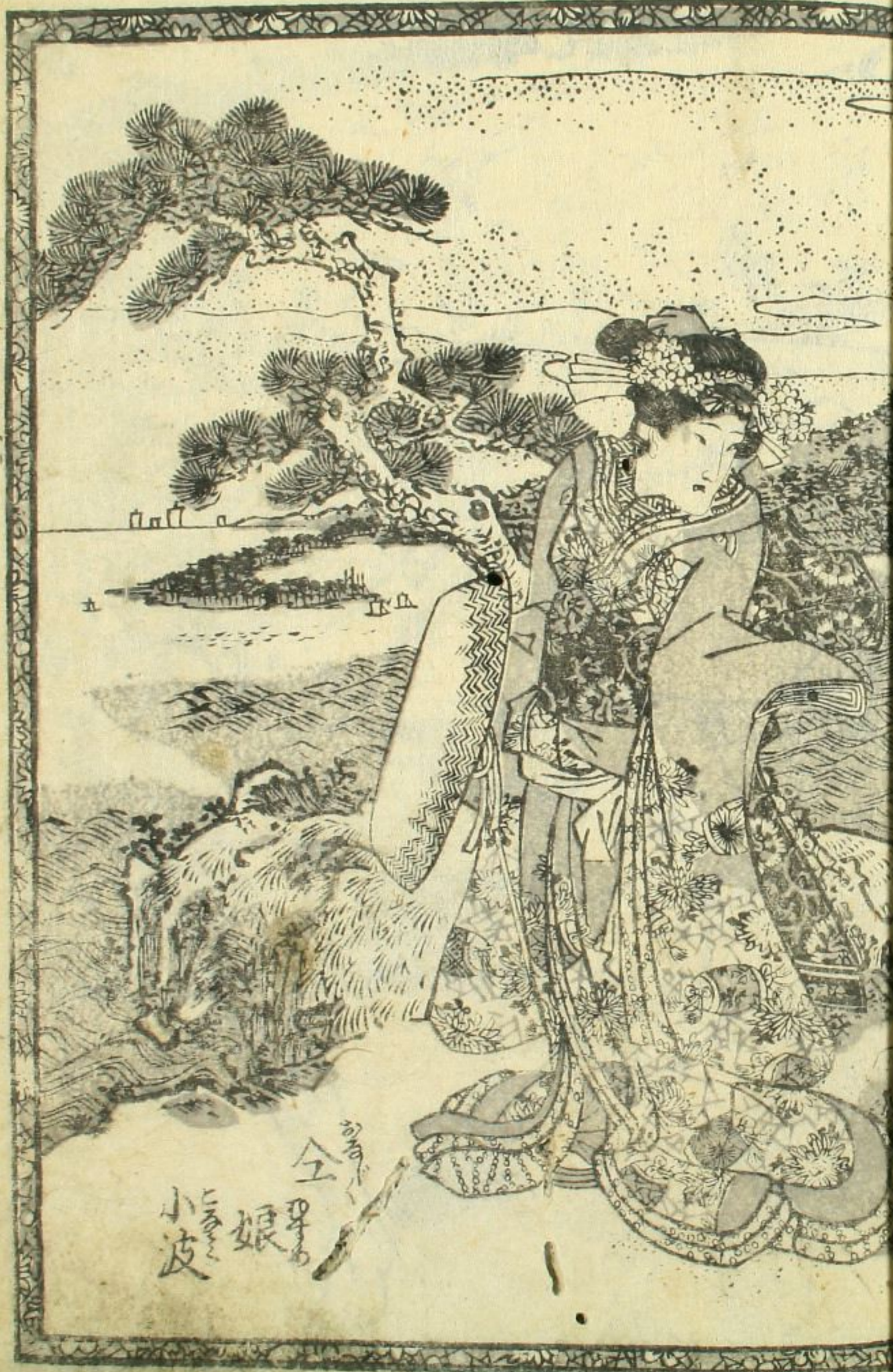


裏表忠臣蔵

阿の  
待  
その  
寶船  
大高子兼  
大高源吾  
歳の尾や  
水の流  
人此  
キ角



誹借師  
宝晋齋  
其角



全  
小波娘



八段目

加古川本藏の  
女房お形

川井の大裏目八同  
場たの之の段え



川井の大裏目八同

四



川井の大裏目八同

加古川  
本蔵

三











同九段目  
料山科の場



由良の助  
女房

加古川  
本藏



力不為



大星  
由良之助

大星方弥

あこの  
るごき  
るごの  
あち  
あひの  
のちの  
たね  
あん

裏表忠臣蔵二

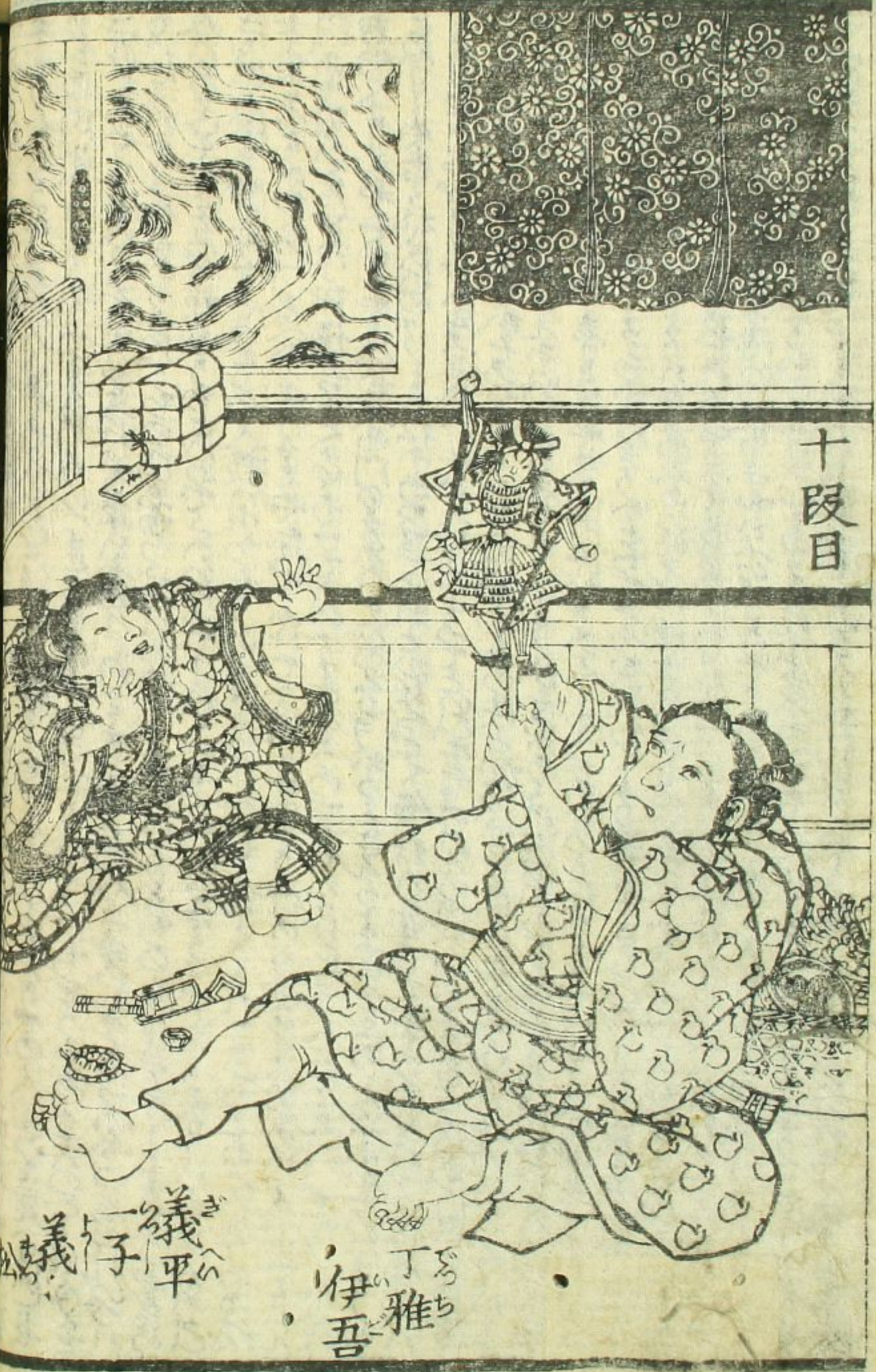
七





泉州の町人  
天義平の屋

天義平



十段目

義平の子

丁雅  
伊吾

義平の心算

白猿作  
國貞画

裏表忠臣蔵二



太田 了竹

遠州流 千松庵一樹先生撰  
秘傳入 挿花初學 全四卷

遠州流 春柳庵一洲先生撰  
挿花柳子録 會卷 千松庵一樹先生撰

大日本國之全圖 彩色大日本六十州一の宮郡名旗幟及陣巻方角

常盤百人一首大全 中本全冊 是ハ世傳川用文章法に類スルハ其受

麗玉百人一首 小本 全冊 諸往來本 大本中本 數多出來

百人一首本 中本小本 數多出來 武者繪本代記 全三冊全冊數多

世傳と云ふ挿花の書はありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて  
其のよるは遠州流の挿花の書はありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて  
正統の正風不あるにて其のよるは遠州流の挿花の書はありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて

お先生は春柳庵の先生ありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて  
お先生は春柳庵の先生ありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて  
お先生は春柳庵の先生ありといふは多く其の書は正統の正風不あるにて

是ハ世傳川用文章法に類スルハ其受  
是ハ世傳川用文章法に類スルハ其受  
是ハ世傳川用文章法に類スルハ其受

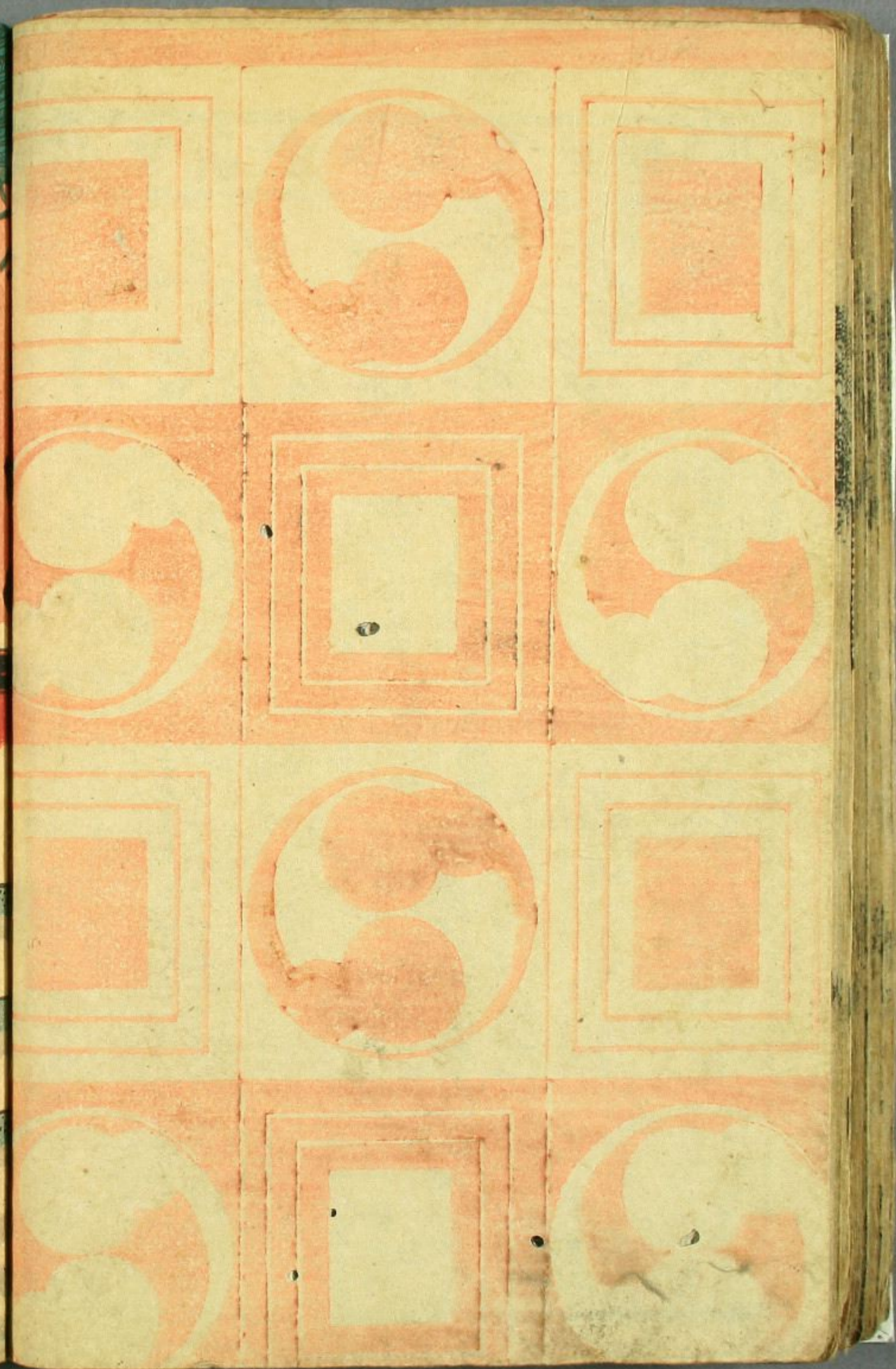
諸往來本 大本中本 數多出來  
諸往來本 大本中本 數多出來  
諸往來本 大本中本 數多出來

武者繪本代記 全三冊全冊數多  
武者繪本代記 全三冊全冊數多  
武者繪本代記 全三冊全冊數多

數多出來  
數多出來  
數多出來



夜雨庵白猿作  
香蝶樓國貞画





裏表由三臣蔵

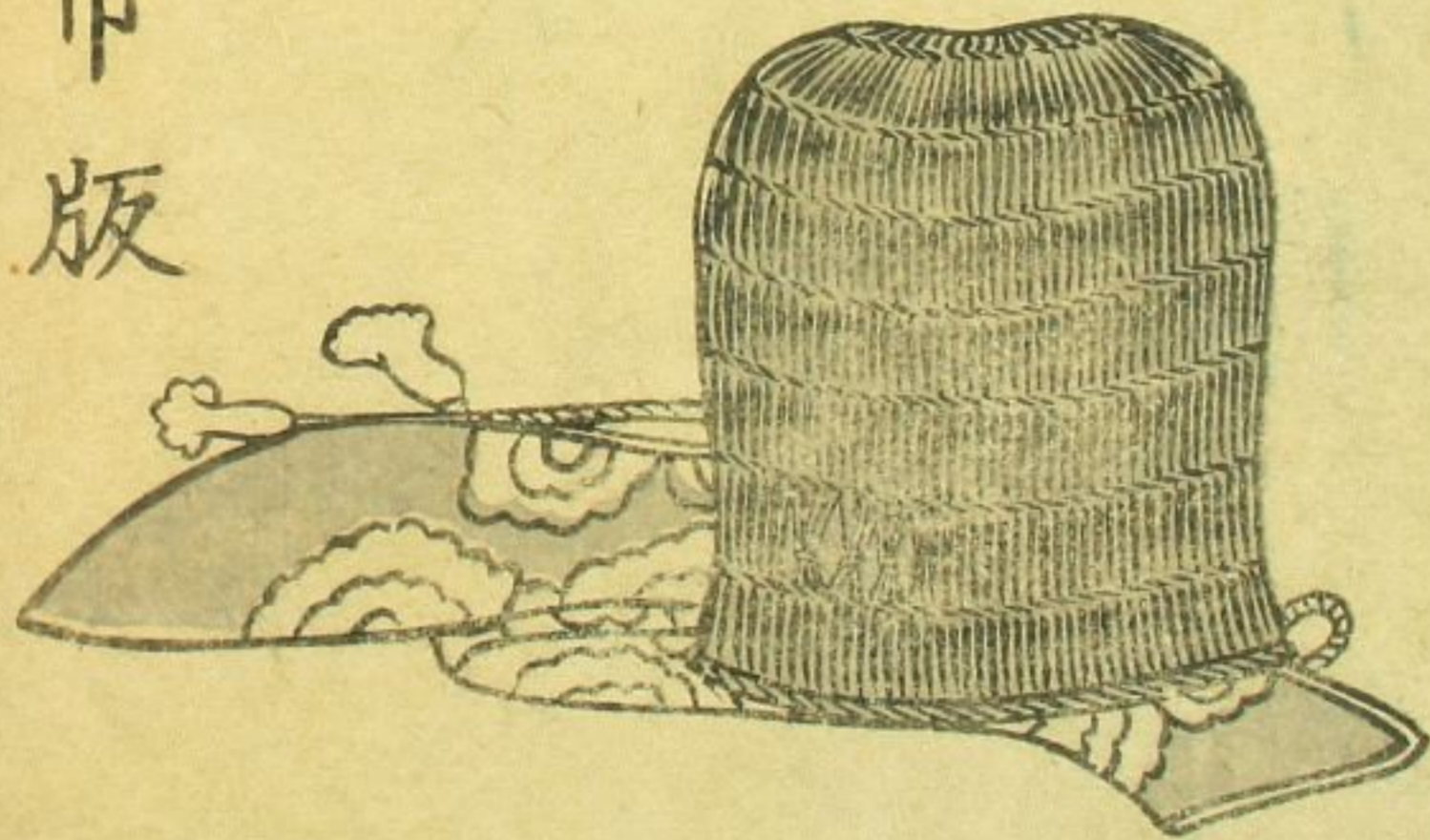


義平の女房  
於園

白猿作  
國貞画

あまのこころ  
あまのこころ  
あまのこころ

泉市版





東天竺の僧



同  
十段目  
の切

おのの  
女房

東天竺の僧  
天川屋  
義平



おののちのち  
大星由良介  
良包

東天竺の僧

十一

上冊のついでにそのついでに... のものよりめあたるののよりもあつても... 大のりも百日に至りそのと宛と... 因縁とりのがもうあつても... 立とせりめ大星とドめみるく... ありふける帳面をさして... 平のたむろつたやまゝく... 法士をえおつて... とそのまゝさるこめあつて...

十一段目

ありかめ... の中のこもあつて... 法の源大源源吾のかつた... くの目のかきちり... 人とあつて... さうして...

おぼつかう... あんとく... かのの... とのへ... かく... て大... きんで... とあけ... から... あつて... はに... まを... 附を... 中の... なる... ともく... それと...

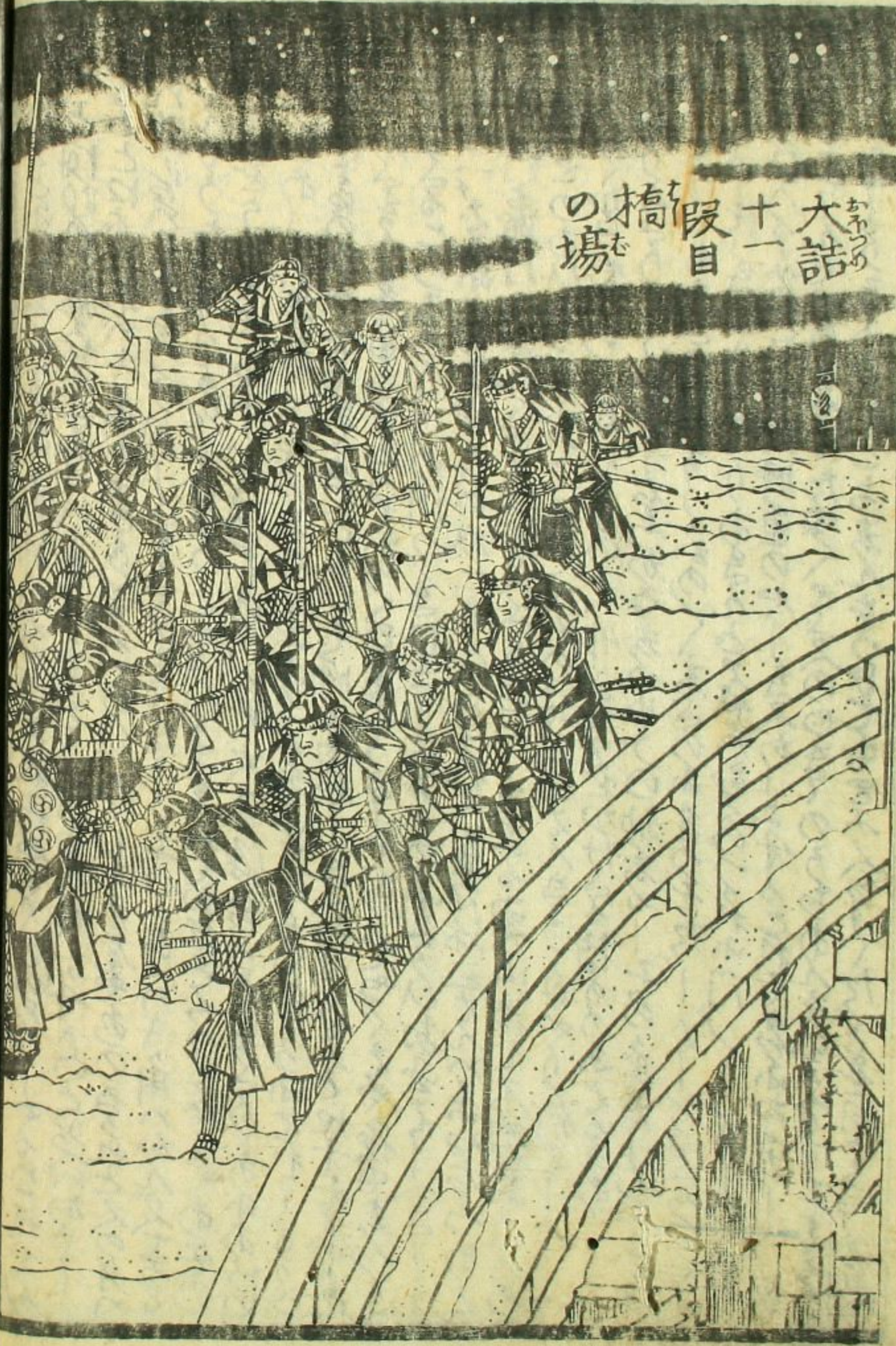
皇極經世一



大詰十一段の橋の場

15

17



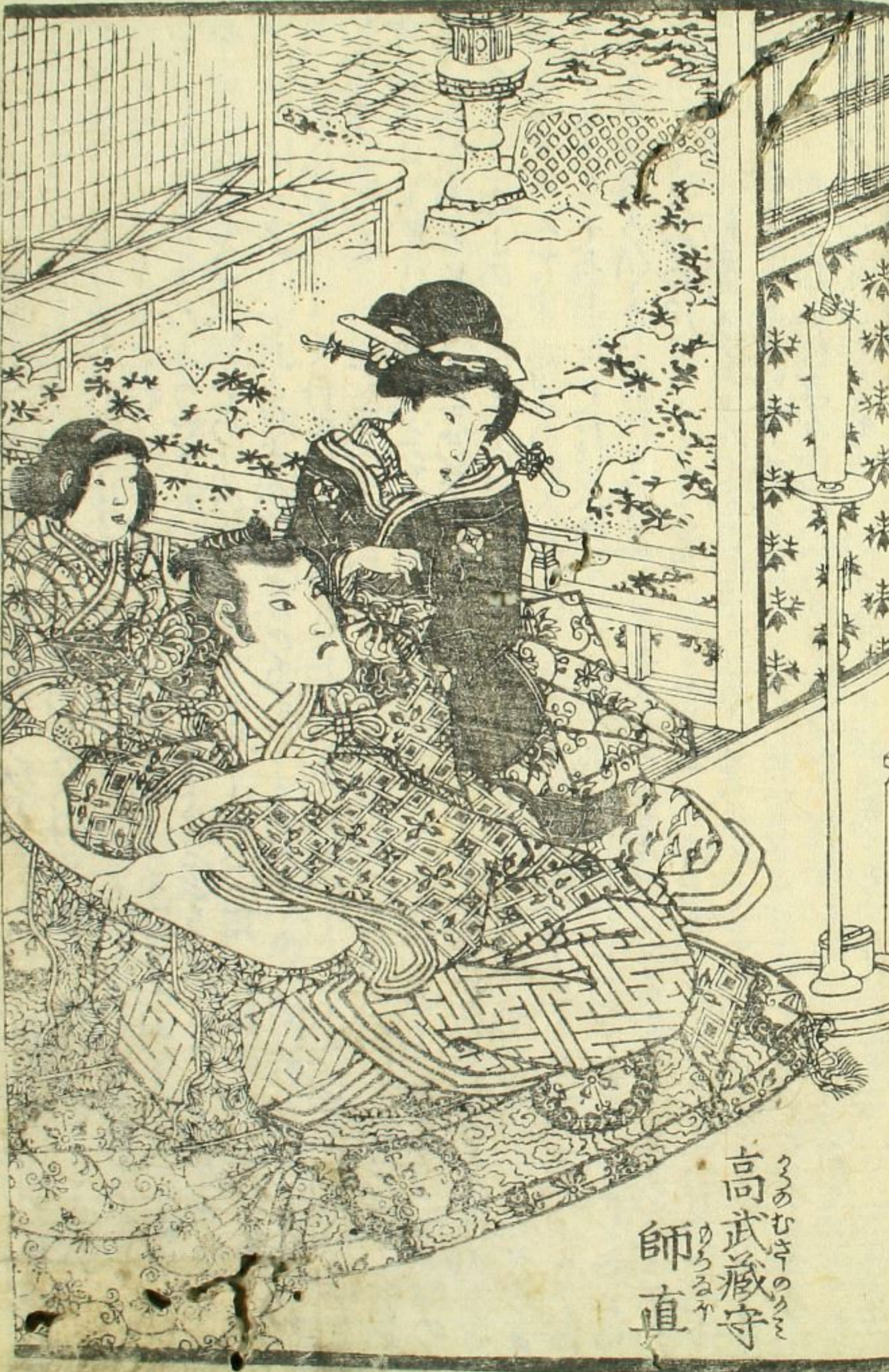
大詰十一段の橋の場

裏表忠臣蔵

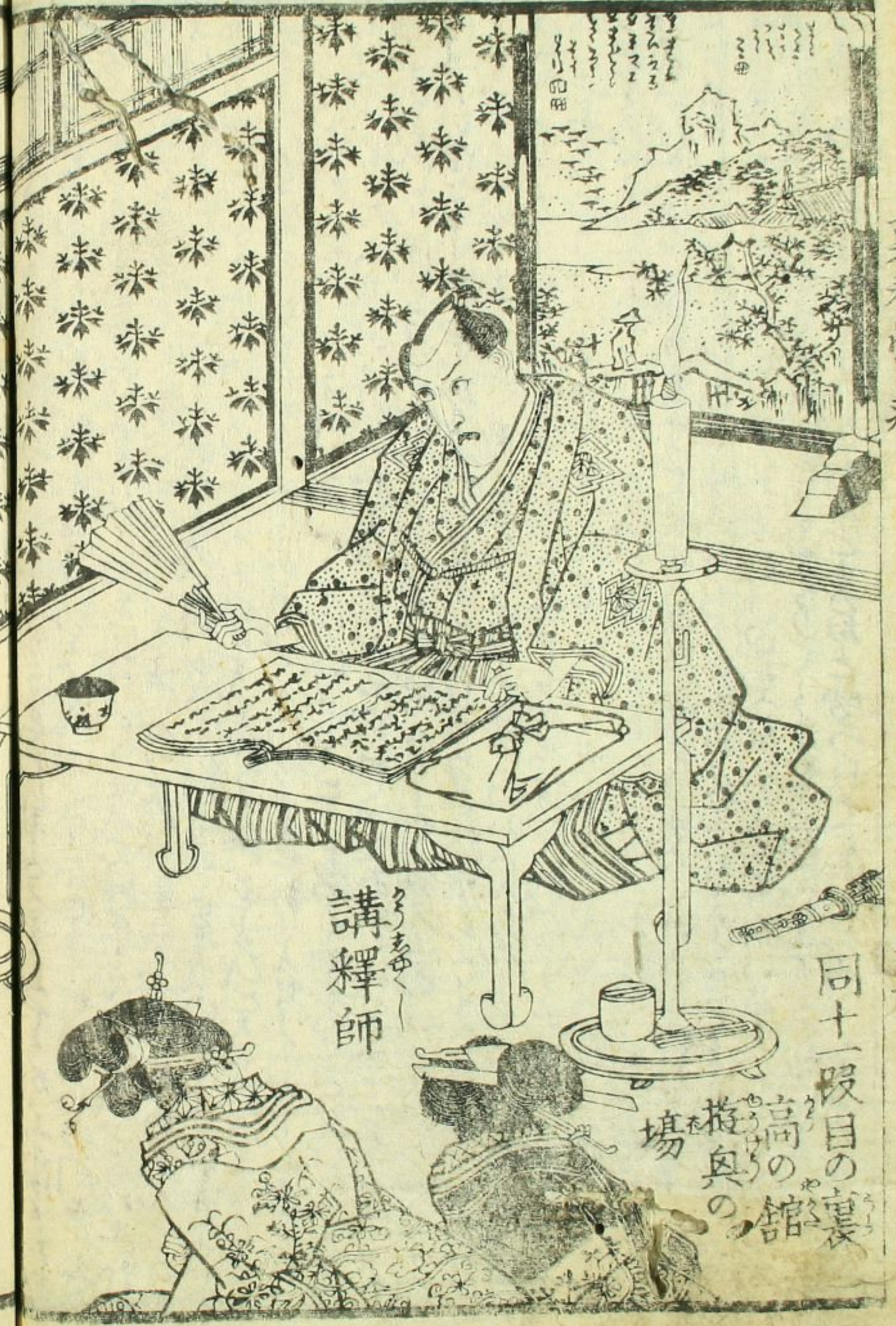
16



東夷忠臣蔵



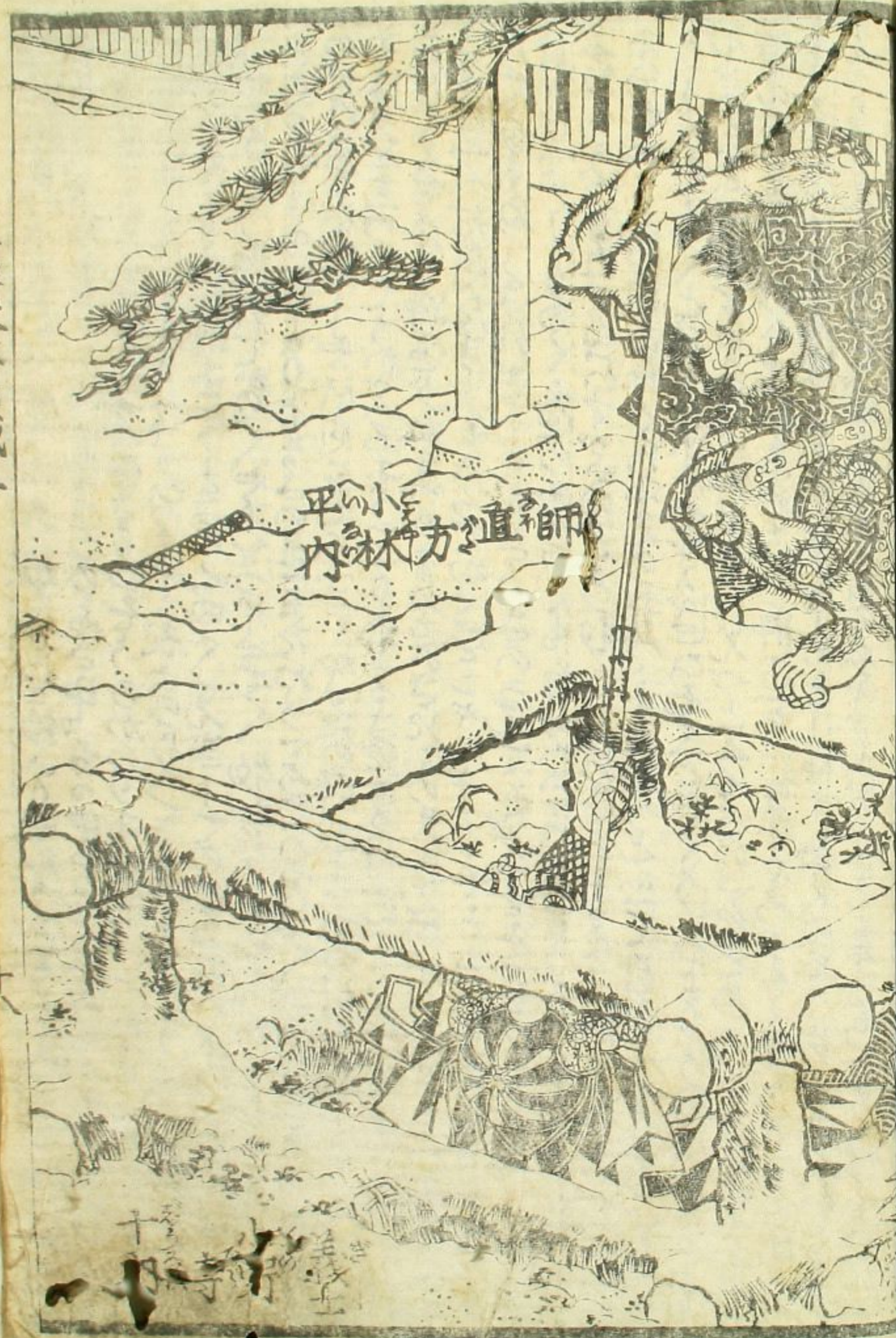
高武藏守  
師直



講釋師

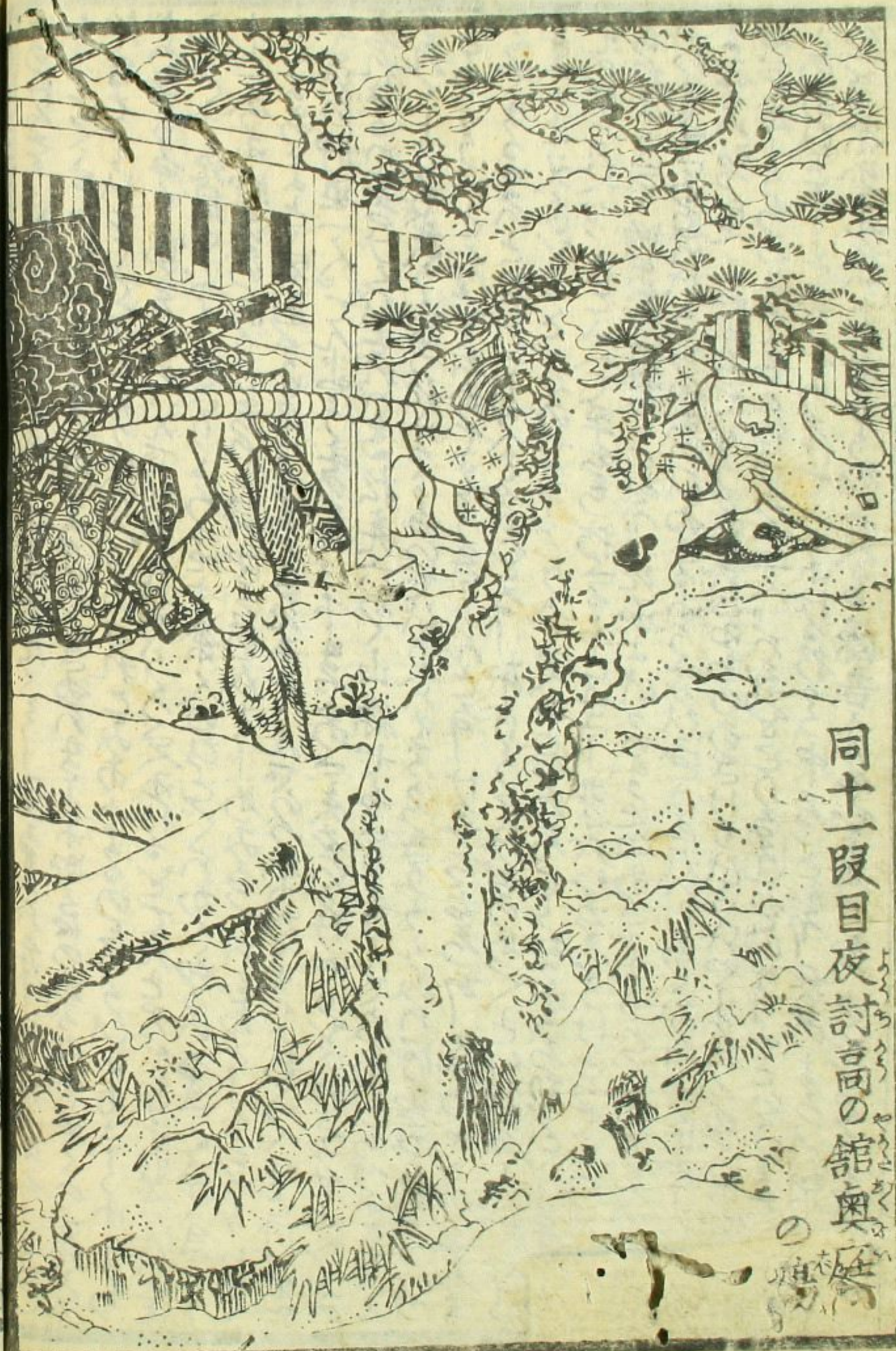
同十一段目の裏  
高の館  
梅奥の場





平内林方直相

平内林方直相



同十一限目夜討高の館奥

裏表忠臣蔵







大星の陣

大星の陣  
弥次



大同切

大星  
由良

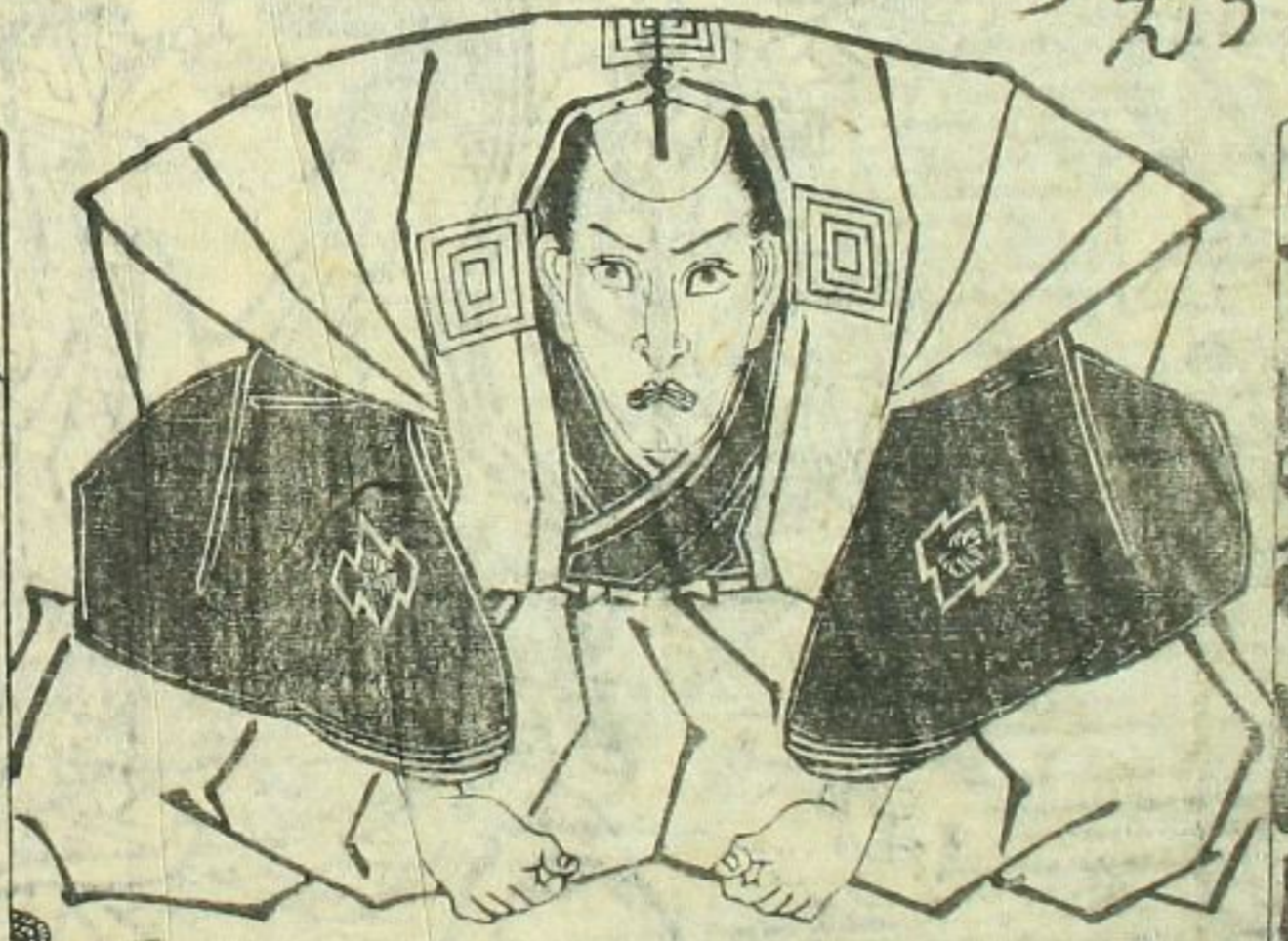
高直の師

東表忠臣傳云

いよ

そのいよのまをいよにいよのまをいよに  
まのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに  
いよのまをいよにいよのまをいよに

世に美艷仙女香  
黒油美香  
坂本氏製



校合

三井屋

東洋神話集

御家 年中書状拵全一冊 同大全

文海堂先生啓

菅公 菅家文章

半紙本  
頭重画抄  
見事解  
巻末十二律を解

繪本武智袋

彩色摺袋  
再版  
故 関清長筆

和漢 高麗嶽

彩色摺袋三冊  
故 北尾重政筆

花鳥寫真圖會

彩色摺袋三冊  
故 北尾重政筆

繪本二十四孝

彩色摺袋  
再版前  
故 北尾重政筆

繪本ゆづりば

柳川重信画  
彩色入全二冊  
再版前  
故 北尾重政筆

011688991376

天保八年酉春叢市

新撰清物早指南 中本一冊  
撰 名盧加減 八百治著 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

晋子一傳録 粘入 東都焦門  
撰 尺齋豊山著 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

昌平御江戸繪圖 大奉書  
撰 一枚半 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

萬代御江戸繪圖 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

泰平御江戸繪圖 中奉書  
撰 四枚半 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

初昔茶番出花 全二冊  
撰 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

御家改春帖 折本一冊  
撰 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

寸珍往來本 新刊  
撰 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

新編金瓶梅 五集 曲亭馬琴作  
撰 八冊 香蝶樓國貞画

金毘羅船利生續 第九編 第十編 曲亭馬琴作  
撰 一勇齋國芳画

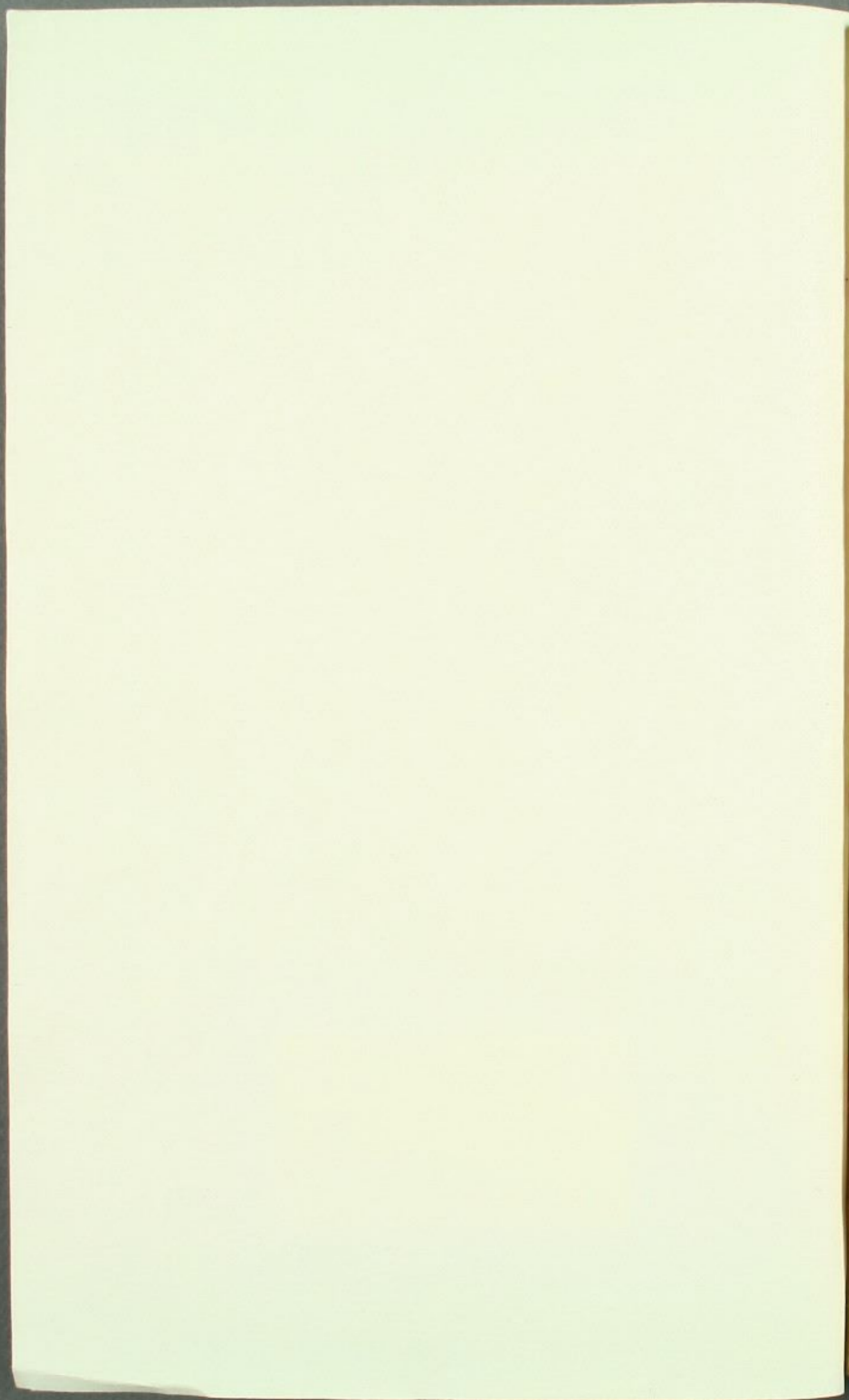
風俗伊勢物語 四編五編 東里山人作  
撰 五雲亭貞秀画

昔模様娘評判記 全六冊 山東庵京山作  
撰 香蝶樓國貞画

妹背結千箱玉章 全四冊 墨春亭梅磨作  
撰 五雲亭貞秀画

美艷仙女香 秘りなきわらわりの百寶平やひるのりて中本一冊

江戸芝神明前三嶋町中程 地本問屋 和泉屋市兵衛町



早稲田大学図書館

011688991376